お客様からのご意見・ご要望(2021年9月分)

■9月に寄せられたご意見・ご要望の件数

	恩賜上野動物園	多摩動物公園	葛西臨海水族園	井の頭自然文化園
動物や展示に関すること	155 件	26 件	11件	32 件
イベントに関すること	〇件	〇件	〇件	〇件
案内に関すること	90 件	14 件	1 件	4 件
施設に関すること	2件	2件	1 件	9件
レストランや売店に関すること	48 件	7件	4 件	〇件
シャトルバスに関すること	2件	1 件	〇件	〇件
その他	13件	26 件	26件	〇件
合 計	287件	58 件	38件	42件

[※]園内のご意見箱、ウェブフォーム、ファックス、手紙、電話等で寄せられたものの集計です。区分毎の件数については 重複を含みます。

■主なご意見・ご要望の事例

ご意見・ご要望

(恩賜上野動物園)

東京ズーネットの記事(※)で「ニホンライチョウの人工受精」に関する動画を見ました。上野動物園で現在飼育されているライチョウは、動画のような小さな屋内ケージに常に入っている状態なのでしょうか?本来、何キロという単位で縄張りを持つ彼らがどんな環境で飼育されているのか、今回の映像だけでは心配になりました。ぜひ実際の飼育環境を教えてください。

※2021年8月30日掲載

(多摩動物公園)

昆虫生態園に行った際、珍しいチョウが飛び交う大温室でカマキリを見かけたのですが、意図的に放しているのでしょうか。チョウが襲われないのか疑問に思いました。

回答•対応等

お問い合わせありがとうございます。

上野動物園では環境省の生息域外保全の一環として二ホンライチョウの飼育を2015年に開始し、以来、本種を健康に飼育するための取組みを続けています。高山帯に生息するニホンライチョウは、北極圏のライチョウよりも感染症対策など細やかな配慮が不可欠となるため、上野動物園では専用施設の中で、ご覧いただいたようなライチョウ専用ケージを使って飼育しています。底面のネットから排泄物が下に落ちるようになっており、一部に敷く砂も滅菌した上で使用するなど、ライチョウが健康にくらせる環境です。さらに、飼育はケージ内だけでなく、広い展示エリアに交代で出すなど、ストレス緩和に配慮した管理を行っています。今後も改善を重ね、健全な飼育管理に努めてまいります。

このたびはご来園いただきありがとうございました。

昆虫生態園大温室のカマキリは意図的に放した個体ではなく、温室外から侵入し、自然繁殖したものです。肉食性のカマキリはやはりチョウなど他の昆虫を食べてしまうため、職員が定期的に捕獲作業を行っています。木の高い所に産み付けられたカマキリの卵が孵化してしまうこともありますが、定期的な捕獲作業によって被害を食い止めています。今後も多くのチョウが飛び交う様子をご覧いただけるよう、大温室の環境管理に努めてまいります。

お客様からのご意見・ご要望(2021年9月分)

■主なご意見・ご要望の事例

ご意見・ご要望

(葛西臨海水族園)

フレンチエンゼルフィッシュの水槽で1匹のフレンチエンゼルフィッシュがいじめられている様子でした。岩陰に身を隠し、少しでも出ていこうとすると、大きなフレンチエンゼルフィッシュに何度も何度も襲いかかられていました。家に帰ってからも子供が心配していました。

回答•対応等

葛西臨海水族園にご来園いただきありがとうございました。また、フレンチエンゼルフィッシュの状況についてご連絡くださり、お礼申し上げます。

この魚は縄張りを持ち、大型の個体は縄張りに入って くる小型の個体を追い出そうと攻撃することがあります。ご覧になったときもそのような縄張り争いをしてい たと思われますが、水槽内には擬岩や擬サンゴなどをた くさん入れ小型個体が隠れられる場所を見えないところ にたくさん作ってあります。また、水槽内で複数の個体を 飼育し、特定の個体に攻撃が集中しないようにしており ますので、どうぞご安心ください。またのご来園をお待ち しております。